

1 沿革

S22.	4.	15	新学制実施により、津市立南郊中学校が設立され、校舎として元海軍工廠跡建物をゆずりうけたが、ただちに使用できないため、当分の間、高茶屋小学校を本部、藤水小学校を分教場とする。
	5.	5	開校式ならびに入学式を挙げる。
S23.	1.	30	元海軍工廠守衛本部跡を改造して移転する。
	7.	20	校章を制定する。
S24.	5.	11	元海軍工廠推進本部跡の津市立高等学校へ移転する。
S27.	4.	7	津市が雲出村を合併し、校区となる。
S29.	11.	6	校旗、校歌制定。
S32.	9.	1	草の実分校を設置する。
S36.	4.	1	藤水地区を自由学区とする。
	8.	31	危険校舎の指定を受ける。木工室、被服室を建築する。
S39.	4.	1	校舎の補強工事をする。
	10.	28	本館建設起工式を挙げる。
S40.	10.	7	本館、完工する。
	11.	1	本館に移転する。
S41.	9.	3	屋外運動場の建築に着工する。
S42.	3.	25	屋外運動場、完工する。
	7.	5	本館から屋内運動場への渡り廊下、完工する。
	7.	15	新校舎落成式を挙げる。
S43.	1.	9	運動場南側に鉄骨金網工事を行う。
S46.	4.	1	あすなろ分教室をあすなろ分校とする。
S47.	3.		プールが完成する。
S51.	7.	3	プレハブ校舎(第2理科室・同準備室及び被服室準備室)を建設する。
	8.	5	体育倉庫(プール北のブロック建)を建設する。
S52.	3.	31	クラブ更衣室(プール東のブロック建)を建設する。
S53.	3.	10	創立 30 周年記念式典挙行ならびに玄関前築山に記念碑を建立する。
S57.	6.	30	2階建て、プレハブ校舎(普通教室)を建設する。
S62.	7.	17	旧プレハブ理科室解体、建て替える。
	1.	25	本館窓枠アルミサッシ窓と取り替える。
H 1.	3.	4	特別教室(美術、技術、理科、視聴覚室)完成する。
H 2.	2.	28	屋内運動場完成する。
	4.	23	屋内運動場竣工式を行う。
	11.	16	運動場改良工事完了する。
	12.	10	テニスコート完成する。
H 3.	9.	1	コンピュータ21台導入する。
H 5.	3.	10	プール改修工事完了する。
H 7.	8.		全国大会に相撲(東京)、バドミントン部(神奈川)が出場する。
	9.	30	運動場改修工事完了。
H10.	8.		全国大会に、バドミントン部(仙台市)が出場する。
			放送設備を改修する。
H11.	8.		本館校舎耐震工事、屋上防水工事完了する。
H13.	8.		全国大会に、ソフトボール部(大阪市)が出場する。
			防砂ネット工事完了する。
H15.	7.	31	駐輪場フェンス工事完了する。
H16.	8.	31	本館生徒用トイレ、職員用トイレ改修工事完了する。
			防犯カメラ3台設置する。
H18.	3.	31	西館2階、3階教室にエアコン設置する。

H19.	10.		防球フェンス延長工事を行う。
H20.	3.	27	防犯カメラ 1 台増設する。
	3.	28	体育館への渡り通路に生徒会のスローガン4枚設置する。
	10.		パソコン室のコンピュータを入れ替える。
H21.	3.	31	職員玄関にインターホンを設置する。
	8.		体育館スロープ設置する。
	8.		運動場防砂フェンス改修される。
	8.	9	中日本大会にソフトボール部が出場する。
	8.		全国大会に陸上競技部が出場する。
	10.	11	中部日本吹奏楽コンクールに吹奏楽部が出場する。
H22.	2.	21	50インチテレビが各教室に設置される。
	2.	22	テント用プレハブ倉庫が設置される。
	9.		給食導入に関わる改修工事、技術棟耐震工事が完了する。
H23.	3.		プール底面とプール更衣室改修工事が完了する。
	8		会議室にエアコン設置
H24	2		防犯カメラ増設
	4		特別支援教室にエアコン設置
H25			警備システム開始
	4		全校生徒 航空写真撮影
			体育館北側駐車場整備
H26	11		図書館にエアコン設置
	11		パソコン室のコンピュータを入れ替える。
H28			大規模改修工事に係る設計を行う。
H28	11	6	創立70周年事業 ～70th Anniversary～ 開催
H30	2	20	校舎大規模改造第一期工事完了
H31	2	8	校舎大規模改造第二期工事完了
R 2	2	29	校舎大規模改造第三期工事完了
R 3			創立75周年
			GIGAスクール構想による一人一台タブレット配備
R 5	4		校内教育支援センター(サポートルーム)設置・運用開始

生徒数の推移

昭和23年4月	(新入生:181名)	令和 2年4月	343名
昭和31年4月	923名	令和 3年4月	352名
昭和41年4月	577名	令和 4年4月	316名
昭和51年4月	513名	令和 5年4月	363名
昭和61年4月	811名	令和 6年4月	373名
平成元 年4月	762名	令和 7年4月	389名
平成11年4月	585名		
平成21年4月	503名		
平成24年4月	415名		
平成25年4月	390名		
平成26年4月	362名		
平成27年4月	334名		
平成28年4月	341名		
平成29年4月	347名		
平成30年4月	351名		
平成31年4月	359名		